

第1日目:2022年11月8日(火) [オンライン]

第69回海岸工学講演会スケジュール

	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	9:00-9:30 開会式(鳴原良典), 佐々木淳委員長			
9:40-10:40	1-R1-1 渡部靖憲 【招待講演】 40 河川津波の3次元数値解析 ○柿沼太郎, 楠原嘉	1-R2-1 田島芳満 101 海浜変形に追従した海浜植生帯の変化予測モデル ○高橋敏一朗, 宇多高明, 小林昭男, 星上幸良, 野志保仁	1-R3-1 坪野孝樹 185 Ecopath with Ecosimモデルによるイカナゴ資源の栄養塩・温度依存性の解析 ○屋敷朋也, 西川哲也, 相馬明郎	1-R4-1 黒岩正光 118 縦堆砂垣群配置による海浜上の飛砂制御について ○片野明良, 清水利浩, 千田奈津子, 真井里菜, 有川太郎
	59 遡上波と戻り流れによる開口部を有する構造物に作用する津波波力の検討 ○長山昭夫, 前田智晴	92 蛍光砂を用いた波打ち帯における底質移動動態の現地調査 鈴木崇之, ○林知希, Mustarakh Gelfi, 比嘉紘士	186 海洋生物のpH依存性が炭素吸収・固定・貯留機能に与える影響 ○大町佳史, 相馬明郎	119 養浜した砂浜の維持管理基準 ○清水利浩, 千田奈津子, 真井里菜, 片野明良, 小川秀成
	60 日本海沿岸域における津波浸水特性 ○山中悠資, 下園武範	93 体積保存型DEM-MPS法による遡上波解析に基づく前浜の漂砂機構の計算力学 ○田崎拓海, 原田英治, 後藤仁志	187 河川, 大阪湾, 二枚貝が冬季播磨灘の無機態窒素に与える影響—生態系モデル解析— ○古川桃子アナン, 相馬明郎	160 平坦な後浜天端幅を考慮した波のうちあげ高の算定方法について 片野明良, 清水利浩, 千田奈津子ら, ○菊地野生
10:50-12:10	1-R1-2 平山克也 72 南海トラフ巨大地震による津波発生時のリアルタイム交通制御の検討 ○大石裕介, 広上新, 新出孝政, 高野和哉, 松本大輔ら	1-R2-2 比嘉紘士 【論文賞】 109 高頻度UAV観測に基づく砂礫海浜変動特性の解明 ○佐藤慎司	1-R3-2 中下慎也 172 Influence of summer effluent on the bottom water DO variation in the Yatsushiro Sea, Japan ○Lin HAO, Baixin CHI, Shinichiro YANO	1-R4-2 森 信人 【奨励賞】 192 d4PDFを用いた設計波高の将来変化の効率的な推定手法 ○野村明弘, 佐藤典之, 石川浩希, 早川哲也, 岩崎慎一ら
	138 本船錨鎖を用いた岸壁係留船の津波対策の可能性について ○榊原繁樹, 林美鶴, 矢野吉治, 久保雅義, 中田聡史ら	216 UAV搭載マルチスペクトルカメラによる海岸プラスチックごみの分析 佐藤慎司, ○江口友美	177 往復流海域における環境 DNA を用いた人工岩礁性藻場及び魚礁への生物集積の検証 杉本憲司, 花岡小百合, ○菅野孝則, 小林和香子ら	176 気候変動に伴う水温上昇が大阪湾の貧酸素水塊と酸素循環におよぼす影響評価 ○永野隆紀, 入江政安, 東博紀
	81 Breatherの地形上での変形に関する研究 ○田下健人, 中山恵介, 新谷哲也	217 UAV写真測量を用いた水中構造物の形状把握 ○望月航, 池谷毅, 吳連慧, 稲津大祐, 岡安章夫	178 環境DNAを用いた底質中の海草起源炭素の検証 ○杉本憲司, 福光春那, 小林和香子, 高田陽一ら	88 台風1513号来襲時における西表島網取湾の3次元流動解析 川崎浩司, 二村昌樹, ○山本剛士, 村上智一, 下川信也
	8 粒子法における圧力擾乱抑制のための安定化スキームの改良と砕波現象への適用 ○鶴田修己, Abbas KHAYYER, 後藤仁志	218 砂質海岸におけるUAVを用いたテクスチャ解析による底質粒径推定の試み ○山根健晴, 加藤茂, 豊田将也	156 先端的自動観測と粒子追跡モデルに基づいた養殖場における海水交換率の時間変動評価 ○中田聡史, 神尾光一郎, 増田憲和, 二瓶泰範	205 漂流ブイ観測で示された漂流物の天皇海山列西方面の周回移動と天皇海山列上の移動 ○嶋田陽一
13:10-15:00	<p>海岸工学企画セッション: 海岸工学の魅力語る・若手からの意見と現場からのアドバイス</p>		<p>企画趣旨: 海岸工学を日々学び研究する学生が、いま感じる「海岸工学の魅力」とは何かを語り、その「海岸工学の魅力」に対して、民間企業の視点、行政や国の研究機関の立場からのアドバイスをもらうことで、これから社会で活躍する若者が、将来も「海岸工学にたずさわりたいと思うような魅力」を改めて発見しようという企画です。</p>	
15:10-16:40	<p>海岸工学見学会: 港湾空港技術研究所での実験施設の見学 (大規模波動地盤総合水路, 三次元水中振動台など)</p>		 <p>国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 Port and Airport Research Institute</p>	



私たちの今が、社会の未来を創る
Create Value. Build the Future

社会情勢の変化に対応する「しなやかさ」、激しい時代の潮流を掴む「俊敏さ」
志を持って自身の成長を求め「自分らしさ」、地に足をつけて着実に前進する「一歩先へ」
これらは私たちが実践する行動スローガンです。
私たちは今、この時の行動ひとつひとつを大切に、
これからの社会に新たな価値を創造し、ステークホルダーのみならずともに
未来の社会に貢献し続けることを約束します。

Toyo Suisan Ishihari
Distribution Center
Hokkaido, Japan 2020

Wharf Construction of
Toyo International Cruise Terminal
Tokyo, Japan 2020


東亜建設工業
TOA CORPORATION

〒163-1031 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー www.toa-const.co.jp

125 Years & Beyond
PENTA-OCEAN

新たな挑戦が始まる
An Era of New Challenge Begins

五洋建設は、海の土木にはじまり、陸の土木、建築へと
業容を拡大してまいりました
DNA である進取の精神でデジタルとグリーンに挑戦します
部門の垣根を超えて、グローバルに
さらにその先の未来へ


五洋建設株式会社
https://www.penta-ocean.co.jp/

人と地球にあたたかな技術、
ハートテクノロジー。

海の息吹、大地の鼓動、そして都市の活気。
地球の自然と快適な生活の調和こそ、私たちの願いです。
人にあたたかな技術を追求し、夢を確かなカタチに育て、
感動の明日を築いていきます。


東洋建設

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地
Tel. 03-6261-6450
https://www.toyo-const.co.jp

第2日目:2022年11月9日(水) [ハイブリッド]

第69回海岸工学講演会スケジュール

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場	
9:40-10:40	2-R1-1 入江政安	2-R2-1 小笠原敏記	2-R3-1 岡田知也	2-R4-1 越村俊一			
	1 水平流速の鉛直分布を推定する単一成分波近似法の実用化に向けた検討 ○平山克也, 濱野有貴, 吉澤章太, 石尾将大, 吉岡健	135 海岸砂丘背後の防潮堤に作用する津波衝撃波力の解析 ○奥谷哲也, 平石哲也, 米山望, 川崎浩司	182 山口湾におけるマルチスペクトルUAVを用いたカブトガニ幼生の生息分布の推定 ○山本浩一, 森岡知大, 山本海渡, 神野有生, 関根雅彦	56 氾濫水密度の時間変化を考慮した津波遡上 ○松富英夫, 有川太郎			
	2 波動数値計算から平均場を抽出して可視化された離岸流の動態 ○郭德杰, 細山田得三	136 Water Surge Impingement onto a Vertical Wall: a New Self-similarity Solution for Impact Pressure ○Wenang XIE, Takenori SHIMOZONO	183 Dupuit-Forchheimer則を用いたマングローブの数値モデリング手法の検討 ○吉田芽生, 田所彩花, 有川太郎	57 静岡県浜松市における津波土砂移動の特徴および砂浜生態系への影響 ○渡邊凌生, Anawat SUPPASRI, 山下啓, 内田典子ら			
3 CADMAS-SURF3Dにおける自由表面境界流速の外挿手法の改善とその効果について ○高橋武志, 鈴木高二朗	137 円筒貯蔵タンクに作用する津波波力の新たな算定式の提案 ○堤雄大, 青木伸一, 荒木進歩	184 都市河川河口人工わんどにおける鉄鋼副産物覆砂材の環境特性 ○齋藤輝, 宇野宏司	58 掃流砂層モデルを用いた津波堆積物形成の予測精度向上に関する研究 ○梶川勇樹, 井上蓮, 黒岩正光				
10:50-11:50	2-R1-2 嶋原良典	2-R2-2 小竹康夫	2-R3-2 井上徹教	2-R4-2 安田誠宏			
	33 火山噴火に伴う気象津波の風況依存性に関する数値解析 ○田中健路, 石丸克弥, 鈴木悠太, 村上太一	145 消波ブロックのリアルタイム据付シミュレーション手法の開発 ○三井順, 久保田真一, 橋田雅也, 昇悟志	173 道東沖における2021年夏から秋の流動場・水塊構造の特異性と赤潮との関係 ○東博紀, 中田聡史	94 高波による護岸擁壁背後法面の陥没型被災に及ぼす浸透流動特性 ○加藤佑典, 越智聖志, 宮武誠, 佐々真志, 坪川良太ら			
	34 トンガ火山噴火等で生じた気象津波の日本沿岸部への影響評価 ○野島和也, 渡辺陽太郎, 桜庭雅明, 小園裕司	146 日本海沿岸での冬期波浪による消波ブロック損傷量と補修に関する検討 ○太田隆夫	174 猪串湾における冬季の有害渦鞭毛藻赤潮の発生要因 ○神尾光一郎, 北山千鶴, 宮村和良, 井口大輝, 鬼塚剛	95 遡上域の前浜勾配と底質粒径の動的変化を考慮した平衡断面形状の評価 ○辻本剛三, 金洙列			
35 2022年フンガ・トンガ=フンガ・ハアパイ噴火による津波伝播に関する考察 ○徳田達彦, 有川太郎, 高川智博, 千田優ら	147 越波実験における消波ブロックのラフネスファクターへの影響要因に関する検討 ○澤田龍輝, 荒木進歩, 渡部未樹久, 三井順, 久保田真一	175 電位測定による水質変動の把握と実用性の検討 ○古川大登, 片山諒哉, KIM Kyeongmin, 高橋巧ら	【奨励賞】 96 診断的土砂輸送・地形変動モデルの開発と明石海峡周辺海域への適用 ○乳原 材, 内山雄介, 小裕 大地				
13:10-14:30	2-R1-3 柿沼太郎	2-R2-3 有川太郎	2-R3-3 遠藤 徹	2-R4-3 加藤史訓			
	36 東北地方におけるトンガ沖噴火津波の河川遡上特性 田中仁, ONguyen Xuan TINH	148 経験的固有関数解析を用いた捨石堤の被災変形過程の評価 ○酒井大樹, 辻本剛三	164 底曳網漁業による海底擾乱が大阪湾の水質と一次生産に及ぼす影響 ○中谷祐介, 稲垣翔太, 鹿島千尋, 秋山諭, 木村祐貴	97 人工リーフ設置に伴う海浜変形とそれによる飛砂助長の予測 ○横田拓也, 小林昭男, 宇多高明, 野志保仁			
	37 火山噴火の空振によって生じる水面変動の1次元数値解析 ○細山田得三, 辻本剛三	149 津波作用下のマウンド上被覆ブロックの安定性評価 - 流体力作用長と水位変化 - ○古市尚基, 小林学, 遠藤次郎, 大井邦昭, 大村智宏ら	165 汽水性二枚貝ヤマトシジミの開閉運動に及ぼす底質組成の影響 ○三浦七海, 鄧家豪, 吳青翔, 鈴木準平, 藤田昌史	98 LSTMネットワークの海浜地形変化予測への適用 ○伴野雅之, 栗山善昭			
	38 トンガでの大規模噴火後に田辺湾湾口で観測された大気圧および水位変動 ○馬場康之, 森信人, 平石哲也	150 袋型根固め材による洋上風力発電設備の洗掘防止効果と模型の縮尺効果に関する大規模水理模型実験 ○小林航, 関谷勇太, 鈴木英樹, 青田徹, 松田節男ら	166 防波堤の開口が大阪湾北側港湾域の静穏性と水質に及ぼす影響 中谷祐介, ○出口博之, 鹿島千尋	99 ripple表層移動境界の計算力学的検討 ○原田英治, 田崎拓海, 後藤仁志			
39 地震時に海底津波計が観測する動水圧変動に関するデータ解析 ○松本浩幸, 梶川宏明, 有吉慶介, 高橋成実, 荒木英一郎	151 石材を用いた洗掘対策工を設置した基礎地盤の波浪応答に関する研究 ○小林誠, 青木健太, 熊谷隆宏, 片山裕之, 白可	167 植物プランクトンの酸素消費に関する実験と表層DOの日変動の再現計算 ○大江里奈, 永野隆紀, 入江政安, 霜島孝一	100 海面上昇による開門航路における浚渫土砂量の将来変化 ○山縣史朗, 井手喜彦, 山城賢, 杉村佳寿, 久保敏哉				
14:40-16:00	2-R1-4 信岡尚道	2-R2-4 川崎浩司	2-R3-4 小野信幸	2-R4-4 渡邊国広			
	48 大阪市を対象とした南海トラフ地震による津波および強震動被害の複合評価 ○菅沼亮輔, 宮下卓也, 志村智也, 森信人	152 高天端人工リーフの洗掘に対する安定性の実験的検討 ○岩佐隆広, 二階堂竜司, 平間史泰, 田所社也, 長町侑ら	168 礫材を用いた人工干潟における生物活動が固定する炭素量の定量 弓岡亮太, 田多一史, ○河内友一, Kim KYONGMIN	82 人工リーフを対象とした3次元一方程式乱流モデルを用いた準3次元海浜流モデル ○三木脩平, 黒岩正光, 梶川勇樹			
	49 日本海沿岸部における冬季風浪と津波による遡上高の比較研究 ○伊勢拓人, 下園武範, 山中悠資	153 降雨や越波等の継続作用下における地盤内の吸い出し・空洞形成・陥没過程 ○梁順普, 佐々真志, 工代健太, 村田一城, 小林千紘	【論文賞】 169 東京湾奥部港湾域における冬季の二酸化炭素分圧の連続観測 ○遠藤雅実, Jing SUN, 佐々木淳	83 複数定点観測データを用いた東京湾における水平物理構造と混合状態の評価 ○津春樹, 増永英治			
	50 Abnormal High Tides and Flood in Hiroshima Bay due to a Remote Typhoon-Induced Internal Surge ○Jae-Soon JEONG, Han Soo LEE, Nobuhito MORI	154 粘り強い構造の検討のための高波浪による海岸堤防近傍での洗掘に関する大型実験 ○井樋世一郎, 加藤史訓, 五十嵐竜行, 鳥居謙一ら	170 炭酸化学理論に基づく汽水域における水中 CO2分圧の推定精度 ○中村航, 遠藤雅実, 佐々木淳, 遠藤徹, 趙悦	84 サング浮遊幼生分散を例にしたLagrange的沿岸輸送過程に対する波浪の影響について ○片岡貴, 竹安希実香, 内山雄介, 御手洗哲司			
51 2020年9号台風による洞海湾での高潮浸水事例と発生メカニズムの考察 ○新見将輝, 井手喜彦, 山城賢, 橋本典明, 児玉充由	155 津波防護施設の粘り強さの効果に関する考察 ○有川太郎, 宮内俊晴	171 形態別炭素の簡易分画手法による大阪湾の炭素の堆積状況の把握 遠藤徹, ○菊池優宏, 中下慎也	85 特徴の異なる離岸流を検知可能なAIモデルの構築 石川仁憲, 島田良, Mika Vilijam Kontto, ○小峯 力				
16:10-17:50	2-R1-5 中山恵介	2-R2-5 西畑 剛	2-R3-5 中條壮太	2-R4-5 石川仁憲			
	4 Simulation of free-falling solid body in a vertical pipe with highly viscous fluid by using Moving Particle Semi-implicit (MPS) ○Tianning Chen, Akio Okayasu	127 消波護岸の被覆形式の違いによる越波特性評価 ○川崎浩司, 山本剛士, 松下紘資, 平石哲也, 間瀬肇	193 全球非構造格子モデルを用いた過去極端水位の長期評価 ○大畑翔平, 志村智也, William Pringle, 宮下卓也ら	106 茨城県北部(大津漁港~高戸鼻)の海浜変形予測 宇多高明, ○小嶋崇央, 大木康弘, 村田昌樹			
	5 An enhanced incompressible SPH method for simulation of fluid flow interactions with saturated/unsaturated porous media of variable porosity ○清水裕真, Khayyer Abbas, 後藤仁志	128 高潮時における岸壁上の越波浸水過程に関する平面模型実験とその再現計算 ○濱野有貴, 平山克也, 山田宗拓	194 気候変化に伴う日本周辺海域における月平均海面水位変動の主要因分析 ○宮内海峰, 森信人, 志村智也, 建部洋晶, 宮下卓也ら	107 清水海岸での新型突堤の建設と集散的盛り土養浜の効果と課題 内藤慎也, ○住田哲章, 宇多高明, 三波俊郎			
	6 粒子法による空間分離型複数解像度計算手法の開発と碎波計算への応用 五十里洋行, 後藤仁志, ○久岡勇登	129 改良型護岸の越波量低減効果に関する研究 ○阿部洋士, 高橋武志, 中澤祐飛, 鈴木高二朗	195 スラブ海洋結合全球大気大循環モデルを用いた月固定EA実験による気候変動の台風への影響評価 ○岡田智晴, 志村智也, 森信人, 宮下卓也, Adrean WEBBら	108 沼川第二放水路の3号水路への堆砂防止法に関する水理模型実験 宇多高明, ○居波智也, 櫻田哲生, 五十嵐竜行			
7 数値波動水槽を用いた碎波指標に関する考察 ○大久保雅浩, 有川太郎	130 ダブルパラベット式護岸における排水性能と越波流量の関係に関する実験的検討 鶴田修己, 鈴木高二朗, ○中澤祐飛, 西ノ園憲人, 豊田洋	196 波浪推算モデルと深層学習を組み合わせた波浪予測 ○新井田靖郎, 木原直人					

第3日目:2022年11月10日(木) [ハイブリッド]

第69回海岸工学講演会スケジュール

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		
9:40-10:40	3-R1-1 吉野 純	3-R2-1 木原直人	3-R3-1 中谷祐介	3-R4-1 中川康之	13 風波生成時の3次元的水面形状の発達 渡部靖憲, ○黒田晴希	61 南海トラフ沖の海底地すべりによる津波の影響に関する検討 ○今井健太郎, 大林涼子, 中村恭之, 富士原敏也ら	157 福島沿岸海域における放射性物質の海洋拡散及び海底堆積に関するモデル研究 ○上平雄基, 内山雄介, 川村英之, 小林卓也, 乙坂重嘉	114 阿字ヶ浦海岸でのサンドリサイクル後の海浜地形変化の追跡調査 宇多高明, ○星上幸良, 和久久仁彦, 大木康弘, 押見青幹
	199 極端高潮を引き起こす台風抽出方法の検討と大阪湾における高潮リスクの将来変化 中條壯大, ○迫間悠志	62 三次元斜面安定解析を用いた2009年駿河湾地震における海底地滑り津波に関する研究 ○成田裕也, 永澤豪, 岩井翔平, 田渡竜乃介, 馬淵幸雄ら	158 領域沿岸データ同化における適切なアンサンブルを作成するための境界条件の摂動 ○松崎義孝, 井上徹教	115 物部川流砂系海岸の海浜変形に及ぼす気候変動の影響 ○中道誠, 佐藤慎司, 多田直人, 高山靖史, 山本隼也ら				
	87 中小河川における高潮・洪水の重複による水位上昇特性の評価 ○春山和輝, 豊田将也, 加藤茂	63 インドネシア・スラウェシ島・バル湾における確率的な地すべり津波評価手法の提案 永井香織, ○内藤礼菜, 有川太郎	159 Application of Building Cube Method in Coastal Engineering by Reproducing High-Resolution Hydrodynamics of a Borrow Pit in Osaka Bay, Japan ○Muhammad Ali Hafeez, Tetsunori Inoue	116 石川海岸の長期・中期地形変化と土砂供給源との位置関係に関する基礎的研究 由比政年, ○山崎真志, 榎田真也				
10:50-11:50	3-R1-2 猿渡垂由未	3-R2-2 太田隆夫	3-R3-2 内山雄介	3-R4-2 榎田真也	45 大気-海洋-河川結合モデルを用いた中小河川の複合氾濫モデリング ○豊田将也, 森信人, 金洙列, 澁谷容子	65 浸水分布のモード分解による確率的津波浸水評価の効率化 ○福谷陽, 安田誠宏, 山中亮一	161 瀬戸内海における外洋起源有機物の挙動解析 ○鹿島千尋, 中谷祐介, 山根成陽, 戸村祐希	120 天竜川における2018年10月洪水後の急激な河口砂州回復メカニズム ○山邊凜, 佐々木勇弥
	46 気象モデル WRF の計算条件設定の違いが台風・高潮予測にもたらす影響 ○白井知輝, 有川太郎	66 確率的津波ハザードおよび経済性照査を用いた海岸堤防高さのアセスメント ○田中晴規, 安田誠宏, 山中亮一, 福谷 陽, 谷口純一ら	162 沿岸地形が影響する風応力による鉛直混合の観測と評価 ○佐藤和貴, 増永英治, 北村立実	121 手取川流砂系における海岸砂の色の測定と沿岸漂砂の移動方向の推定 ○蜜澤岳, 百瀬年彦, 勝見尚也, 鷹澤好博				
	47 A study for the impact of tidal change on coastal inundation combined by surge overflow and wave overtopping/runup on simplified bathymetry ○Junbeom JO, Sooyoul KIM, Hajime MASEら	67 生存確率を指標とした津波と高潮の統合リスク評価方法の提案 ○小林道彰, 信岡尚道	163 閉鎖水域での水質測定システムの提案 ○高橋巧, 片山諒哉, KyeongminKim, 日比野忠史	122 Transformation of sandbars and channel oscillations of Meghna Estuary, Bangladesh derived from remote sensing images ○Md. Saiful Islam, Satoshi Takewaka				
13:10-14:30	3-R1-3 山城 賢	3-R2-3 柿木哲哉	3-R3-3 作野裕司	3-R4-3 下園武範	18 北西太平洋域における爆弾低気圧の経路タイプ別高潮水位の将来変化 猿渡垂由未, ○今南実, 渡部靖憲	68 津波到達時間の予測精度が避難経路選択に及ぼす影響 ○石山雅樹, 郡司澗大, 有川太郎	188 干潟造成に活用した浸漬土砂中に含まれる有機物の残存についての基礎調査 ○内藤了二, 岡田知也, 秋山吉寛, 三戸勇吾, 大西晃輝	123 地形図の判読による全国の砂礫浜における汀線変化の把握 ○渡邊国広, 加藤史訓, 諏訪義雄, 山田浩次
	19 波浪制御構造物に囲まれた人工海浜における台風来襲時の波浪遷上解析 ○佐々木勇弥, 秦僚介	69 機械学習を用いた津波到達時間予測における誤差評価に関する検討 ○郡司澗大, 有川太郎	189 干潟に散布した石灰炭造粒物からのミネラルの溶出機構 ○弓岡亮太, 伊藤杏子, 河内友一, 日比野忠史	124 砂の締固めと粒径が養浜形状変化に及ぼす影響に関する実験的研究 鈴木崇之, ○胡佳一, 吉村那月, 比嘉敏士				
	20 アンサンブル気象予報を用いた最大潮位偏差の予測結果に関する検討 ○園田彩乃, 宇都宮好博, 松藤絵理子, 内田洋平ら	70 Estimating Impact of the Reality-of-Evacuation-Start (RES) Sources in Indonesia ○Karina Aprilia Sujatmiko, Yoshihiro Okumuraら	190 広島湾を対象とした粒子追跡実験によるマイクロプラスチック輸送過程の数値解析 ○引野昇真, 乳原材, 内山雄介, 小碓大地	125 石川海岸における海底表層土砂の粒度組成の空間変化と沖合地形変化 ○榎田真也, 有田守, Thunyaphun Tussanunら				
	【論文賞】 21 可能最大高潮モデルを用いたHighResMIP実験にもとづく日本沿岸の高潮リスクの将来変化予測 ○伊藤駿, 森信人, 志村智也, 宮下卓也	71 新潟市周辺での避難時間が短い津波発生時の行政の情報伝達や住民行動の課題の考察 ○犬飼直之, 小保方快	191 兵庫県南部沿岸におけるマイクロプラスチックごみの実態把握調査 宇野宏司, ○藤本みのり	126 富士海岸の土砂流出防止工の効果検証 渡部正一, 村野幸宏, ○服部博, 浅野剛, 後藤英生				
14:40-16:00	3-R1-4 武若 聡	3-R2-4 福谷 陽	3-R3-4 原田英治	3-R4-4 有働恵子	14 日本の太平洋沿岸を対象とした地形効果による津波の周波数応答特性の推定 ○宮下卓也, Tung-Cheng HO, 森信人, 志村智也	73 地震発生時間の違いがもたらす津波避難行動の実態事例: 2つの地震における宮城県亶理町での比較分析 ○佐藤翔輔, 藤田崇宏, 遠藤匡範, 岩崎雅宏, 皆川満洋	91 清水海岸における集中的盛り土養浜の効果検討 宇多高明, ○内藤慎也, 住田哲章, 五十嵐竜行, 芹沢真澄	102 Impacts of particle shape on bedload transport of gravel-size coral debris under turbulent flow ○Lilei Mao, Jiabo Li, Yoshimitsu Tajimaら
	15 津波底面境界層のflow regime遷移と水深制限を考慮した浅水変形の評価 ○田中仁, Nguyen Xuan TINH	74 道路閉塞が津波避難に及ぼす影響の分析 -鎌倉市・逗子市・藤沢市を対象として- ○高島知行, Dawn Han Chenxi, Miguel Esteban, 柴山知也	117 マリンパーク御前崎からのサンドリサイクルと白羽地区の海岸保全 宇多高明, 内藤慎也, 岩辺路由, 大石昌仙, ○竹内由衣ら	103 Experimental study on the bottom boundary layer characteristics over coral gravel bed under skewed oscillating flow ○Jiabo Li, Lilei Mao, Yoshimitsu Tajima				
	16 淡水、海水の泡沫の崩壊を通じた流体運動 渡部靖憲, ○七澤梨花	75 アンケート調査を用いた行政と住民の津波に対する意識のずれと経年変化の分析 ○安田誠宏, 下村凌雅, 森信人	203 着床式洋上風力発電施設の応答に及ぼす風と波のミスマライメントの影響について ○加島寛章, 米山治男, Chathura Manawasekara, 田中陽二	104 Sediment Size Effect on the Landward Coastal Structure Scour Prediction due to Tsunami ○Mustarakh GELFI, Takayuki SUZUKIら				
	17 画像解析に基づく津波の砕波過程の分析 ○伊藤舜将, 田島芳満, 山中悠資	76 津波火災の延焼発生リスクを評価するロジスティック回帰モデルの構築 ○大江崇, 富田孝史	204 領域海洋モデルを用いた洋上風力発電施設の適地選定システム開発に関する基礎的研究 ○玉井駿社, 内山雄介, Xu Zhang, 増永英治, 辻一洋ら	105 波・流れによるモノパイル基礎局所洗掘および対策工効果の実験的検討 青木健太, ○谷上可野, 片山裕之, 三浦成久, 鈴木崇之				
16:10-17:50	3-R1-5 二宮 順一	3-R2-5 山中亮一	3-R3-5 由比政年	3-R4-5 岡辺拓巳	9 単一浮遊液滴からの熱境界層剥離と蒸発速度 猿渡垂由未, ○小林正法, 渡部靖憲	77 住民を取り巻く状況の変化と避難開始の関係 ○高井環, 奥村与志弘, Karina A. SUJATMIKO	110 ヘッドランド間の汀線変動に関する分析 ○武若聡, 内堀圭一郎	179 アマモ場に関する津波被害予測の有用性 ○木村裕行, Anawat SUPPASRI, 今村文彦, 高橋宏樹
	10 面的方向集中砕波下の渦及び流れ構造 渡部靖憲, ○藤澤蓮, 猿渡垂由未	78 東日本大震災における瓦礫内発見に着目した犠牲者分析-宮城県名取市, 気仙沼市の事例- ○信田晃成, 門廻充侍, Anawat SUPPASRI, 今村文彦	111 高波浪イベント後のメガカスプの形状変化特性 鈴木崇之, ○安田永遠, Mohammad Tabasi, 比嘉敏士	180 環境DNAを活用した藻場モニタリングにおける流れの影響について ○赤塚真依子, ムチエブエ エドウィン, 高山百合子ら				
	11 MPS法におけるエネルギー保存性の改善と不規則波伝播計算への適用性 ○五十里洋行, 後藤仁志, 脇嶋可成	79 東日本大震災における宮城県での損傷死の被害実態および影響要因 ○鎌田純一, 門廻充侍, Anawat Suppasri, 今村文彦	112 波による養浜盛り土の流出機構を考慮したBGモデルの茅ヶ崎海岸への適用 ○石川仁憲, 宇多高明, 田村貴久, 中野優, 長谷川準三ら	181 燃焼温度と燃焼時間が底泥の強熱減量値に与える影響の検討 ○中下慎也, KIM Kyeongmin, TOUCH Narongら				
	12 渦度を有するソリトン波に関する検討 ○中山恵介, 谷昂二郎, 柿沼太郎, 吉村英人, 藤田一郎	80 東日本大震災の復興支援調査アーカイブで明らかにされた危険方向移動の実態と提案 ○成田峻之輔, 佐藤翔輔, 渡邊勇, 新家杏奈, 今村文彦	113 海食崖前面の砂丘の形成メカニズムに関する研究 ○辛翔, 青木伸一, 岡辺拓巳					

第4日目:2022年11月11日(金) [ハイブリッド]

第69回海岸工学講演会スケジュール

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		
9:40-10:40	4-R1-1 横木裕宗	4-R2-1 久保田真一	4-R3-1 中村友昭	4-R4-1 宮武 誠	197 大規模アンサンブル気候予測データベース(d4PDF)を活用した設計外力相当の高潮・波浪に対する気候変動の影響評価手法の検討 ○五十嵐雄介, 野口七海, 中園大介, 牛木賢司ら	139 スパ型浮体曳航時の動揺解析に関する研究 ○小林拓磨, 西畑剛, 野崎文也	213 Mapping of Seagrass Meadows via Application of the Feature Pyramid Network to Unmanned Aerial Vehicle Orthophotos ○Jundong CHEN, Jun SASAKI	206 AIを用いたサーファーの利用状況のデータ化と砕波点や海底地形の変化に関する考察 ○島田良, 石川仁憲, 戸口陽生, 小峯力
	198 大規模アンサンブル気候予測データベース(d4PDF)を用いた高潮・波浪に対する気候変動の影響評価の効率化手法の検討 五十嵐雄介, 西田悠太, 神保正暢, ○牛木賢司ら	140 ジブトップが周期運動するときの吊荷の応答 ○Ain Natasha Balqis, 倉原義之介, 原知聡, 武田将英	214 Simultaneous observation of a sandy coast based on UAV and satellite X-band SAR ○Lianhui WU, Daisuke INAZU, Tsuyoshi IKEYAら	207 海水浴場での溺水事故発生確率を予測可能なAIモデルの信頼性の検討 ○戸口陽生, 島田良, 石川仁憲, 小峯力	86 2021年夏季における台風高波の多面的外洋観測 -GPS波浪ブイ, CFOSAT衛星, 波浪モデルの相互比較- ○志村智也, 西村柚希乃, 森信人, 宮下卓也, 馬場康之ら	141 一様斜面を設けた共振装置による長周期波の制御効果 中村孝幸, 佐伯信哉, ○濱野直矢, 村上剛ら	215 砂浜管理におけるUAVグリーンレーザ計測の有用性に関する研究 ○山下浩昭, 日室裕貴, 端詰将範, 河原正史, 安藤有輝ら	208 Investigation of spatiotemporal variation of surface turbidity along the west coast of Sri Lanka using MODIS ○Binal Chatura Dissanayake, Yoshimitsu Tajima
	4-R1-2 志村智也	4-R2-2 高橋研也	4-R3-2 伴野雅之	4-R4-2 陸田秀実	30 弱非線形理論に基づく長周期波方向スペクトル推定手法の構築と適用 ○松葉義直, D. Roelvink, A. Reniers, D. Rijnsdorpら	142 台風諸元の違いによる可動式防波堤の防御効果の基礎的検討 ○今井遥輝, 原田弥子, 牛木賢司, 中園大介, 有川太郎	200 A Simple Approach to Predict the Beach Vulnerability to Storm-induced Erosion in Hasaki Coast, Japan ○Salika THILAKARATHNE, Takayuki SUZUKIら	209 AIとSentinel-2を活用したHimawari-8による有明海・八代海の高頻度赤潮予測 ○作野裕司, 川村雅之, 川崎浩司, 渡辺啓生ら
10:50-11:50	31 海洋での波情報計測に向けたIMUセンサ搭載小型ブイの開発 ○上谷太陽, 鈴木直弥, 池田篤俊	143 水理機能とライフサイクルコストを考慮した消波工の最適な補修断面の推定 ○西尾彰文, 荒木進歩, 渡谷谷子, 神田泰成, 久保田真一	201 Adaptive coastal zone health index (CoZHI) framework: A tool to assess the co-existence status between sustainable development and coastal zone environment ○Jonathan Salar CABRERA, Han Soo LEE	210 AERONET-OCを用いた沿岸域における衛星データ大気補正の誤差要因の解析 ○比嘉紘士, 武藤正剛, 小林拓, 石坂丞二ら	32 深層学習による海岸画像を用いた波浪推定に関する検討 ○宮下侑莉華, 中村友昭, 菊雅美, 趙容桓, 水谷法美	144 水平版に働く揚圧力における数値解析の適用性に関する研究 有川太郎, ○岡本大史, 大久保寛, 笠原宏紹, 中村直志	202 気候変動影響の考慮方法の違いが長期海浜変形予測に与える影響 ○渡邊国広, 加藤史訓, 高木利光, 保坂幸一, 座波健仁	211 吸収性エアロゾルを考慮した海色リモートセンシング大気補正アルゴリズムの改良 ○小倉和, 小林拓, 比嘉紘士, 入江仁士
13:10-14:30	4-R1-3 加藤 茂	4-R2-3 荒木進歩	4-R3-3 高川智博	4-R4-3 宮本順司	219 Seven decades of shoreline changes along a muddy mangrove coastline of the Upper Gulf of Thailand ○Kimhuy SOK, Butsawan BLDORN, William BURNETTら	131 全方位カメラを用いた円筒周りの打ち上げ高の時空間分布計測とその特性 ○金智哉, 池谷 毅, 稲津大祐, 岡安章夫, 吳連慧	22 従属性に階層構造を仮定した高波の高波の極値空間相関解析 ○北野利一	64 漂流挙動の不確実性とその予測手法に関する基礎的研究 白井知輝, ○盛田理子, 榎本容太, 有川太郎
	220 Investigation of long-term and large-scale shoreline evolution in West Africa based on optical satellite data Lianhui WU, Yoshimitsu TAJIMAら, ○Soraya ONO	132 楕円体で構成される多孔質体の間隙構造が流況特性に及ぼす影響に関する実験的研究 ○山村雄司, 重松孝昌, 中條壮大	23 日本沿岸潮位の確率的特性と統計期間に関する一考察 ○片山裕之, 鶴飼亮行, 菅原弘貴	89 1640年駒ヶ岳噴火・山体崩壊による津波再現モデルのためのパラメータスタディ ○菅野剛, 酒井信介, 今村文彦	221 洲島の海岸保全上の留意点-MaldivesのMaabaidhoo島の例- ○宇多高明, 大中晋, 三波俊郎, 市川真吾, 森智弘	133 中詰材粒径を調整したフィルターユニットによる洋上風力発電基礎の洗掘防止工 ○稲垣 聡, 鈴木一輝, 岩前伸幸, 藤井愛弓	24 位相画像型波浪モデルを用いた強風時の風波発達過程の最適化 ○佐藤笙子, 森信人, 志村智也, 宮下卓也	90 大阪湾における漂流物の移動予測モデルの構築 ○佐々木達生, 西田涉, 本橋英樹
	222 サンゴ洲島の改変とそれに伴う地形変化-MaldivesのMaamendhoo島の例- 宇多高明, 大中晋, 三波俊郎, ○市川真吾, 森智弘	134 簡易的な実験と解析に基づく海水の摩擦を考慮した鋼構造物の腐食摩耗に関する一考察 ○木岡信治, 竹内貴弘	25 統計的波高モデルによる中長期波高アンサンブル予測精度に関する研究 ○遊谷谷子, 森信人	212 航空写真からの津波瓦礫判別におけるCNNの適用 ○三戸部佑太, 野村飛翔, 増田達男	4-R1-4 鈴木崇之	4-R2-4 岩前伸幸	4-R3-4 北野利一	4-R4-4 五十里洋行
	223 Bali島南部NusaDua海岸の地形変化解析 ○大中晋, 宇多高明, 三波俊郎, 市川真吾, 森智弘ら	41 実大応力下の長大水路における土砂流動実験 ○宮本順司, 伊藤藤, 佐々真志	26 海上工事のための LSTM と ANN ネットワークを用いた波浪予測システムの開発 ○東田朋樹, 金洙洙, 武田将英, 原知聡, 間瀬肇	52 橋台背面盛土と基礎地盤の侵食が橋桁への作用津波力とその評価に与える影響 中村友昭, ○熊澤諒大, 趙容桓, 水谷法美	224 Tracking the Historical Opening and Closure of Inlets along the Coast of Ghana ○Stephan LAWSON, Keiko UDO, Hitoshi TANAKA	42 津波による底泥の輸送に関する水理実験と数値計算による検討 ○神保壮平, 山中悠資, 下園武範	27 ガウス過程回帰とニューラルネットワークを用いたリアルタイム波浪予測モデルの開発 ○井手喜彦, 琴浦毅, 尾崎伸一郎, 橋本典明, 山城賢	53 平均化個別建物抗力モデルと適合格子細分化法を用いた大都市の効率的な高潮浸水計算の開発 ○福井信気, 森信人, 金洙洙, 志村智也, 宮下卓也
225 Assessing the Natural Recovery of Mangroves after Human Disturbance Using Neural Network Classification and Sentinel-2 Imagery in Munbaik Mangrove Forest, Myanmar ○Win Sithu MAUNG, Jun SASAKI	43 底泥を対象とした底質の移動に関する実験的研究 ○橋本貴之, 織田幸伸	28 アメダス観測データに基づいたニューラルネットワークによる内湾波浪予測 ○野間真拓, 水谷夏樹	54 周辺に複雑な地形特性を有する直立護岸および陸上直立壁に作用する津波波力について ○高橋研也, 菅原弘貴, 小林拓磨, 佐貴宏, 中野正之ら	226 漁船ビッグデータとオープン衛星画像による海岸地形モニタリング手法実用化に向けての検証 ○八木裕子, 岡辺拓巳, 武若聡, LIANG JIAMIAN	44 海岸林前縁部の植生被覆が土砂移動におよぼす影響に関する研究 ○山本阿子, 嶋原良典	【奨励賞】 29 深層生成モデルを用いた面的波浪予測に関する基礎的研究 ○増田和輝, 金澤剛	55 砂丘を乗り越えた津波が防潮堤に及ぼす波力に関する数値解析 ○何思儀, 米山望, 平石哲也	
16:10-16:20	閉会式, 次期開催地(原田英治), 北野幹事長							